

巻末資料

- アンケート調査結果の記述回答部 -

アンケート調査結果の記述回答部：参加・不参加理由 / 自由記入

1. 自然環境を守る、より良くしていくための取組への参加・不参加等理由の集約

参加・不参加理由：一般成人

NO	1.積極的に参加する	合計	2.なるべく参加する	合計	3.参加しない	合計
1	町内美化を進めたい。	4	(仕事や家庭が忙しく)時間の都合がつけば参加する。	47	仕事(日常生活)が忙しく時間がない。	12
2	子供たちに良い環境をつくってあげたい。子供に体験させたい、考える機会を与えたい。	4	活動の内容により決める。	21	体力に自身がない。身体が悪い。歳をとっている。	12
3	自分達が利用する場所であり、地域一体となって守っていきべきだから。	4	地域の自然環境は自分達で守るべき。	13	専門の業者に依頼すべき。他の人にまかせたい。	2
4	時間にゆとりがある。	3	自然が好き。自然、地球環境を守りたい。	12	今の環境になれることが今一番大切なので、周りのことはまだ考える余裕がない。	1
5	地域の自然を守るには、自分自身の意識が重要だから。	3	自分の体調の具合によって。	11	大学と地域社会は分離しているように感じるため。	1
6	地域内でコミュニケーションが図れる。	3	次世代の子供たちに良い環境を残すため。	7	長岡にいないことが多い。	1
7	現環境では、自然の生物に直接触れる場所がない。	2	環境を守るには個人の意識を高める、改革する必要があるから。	7	きっかけがないと難しいと思う。	1
8	地域活動を活発化させたい。	2	ゴミが落ちてるのは見たくない。快適な環境の中で暮らしたい。	4	現況環境で十分。見直すべき箇所は他にも多い。	1
9	各家庭が取組に参加することによって全体が良くなると思う。	2	子供に自然をふれあわせたい。	3	定年を迎えたときに考えたい。	1
10	自治体に頼り切りでなく、自分達でできることは自分達でやるという姿勢が大切。	2	たくさんの人とふれあいをもちたい。	3	休日は体を休めたいから。	1
11	住民の義務だと思う。	2	退職後、老後に参加する。	2	若い世代が参加しようとしても、その地域でのやり方があり、若い世代の意見が反映されずにイライラするだけ。効率よくやろうと考えず、いつも通りただやっているだけの人が多く、参加したくない。	1
12	自然環境を守っていききたいから。	2	自然を大切に作る活動に興味がある。	2		
13	農地等に生息する生き物が減ってきているので。	2	地域でのコミュニケーション等がとれる。	2		
14	地域格差も出来てきている。奮起したい。	1	長岡はボランティア風土がないため、むなしさが残らない程度で参加する。	1		
15	住宅地域では自然環境があればこそゆとりが出る。	1	身近な自然を改めて考える機会になると思うから。	1		
16	農地・水・環境向上対策への集落全体での取組のため。	1	自然や地域などを知ることができる。	1		
17	減反で荒れている田が、自分の田の近くにあるから。	1	コミュニティを大切にすると災害などの時に役立つ。	1		
18	健康維持のため。	1	子供の頃、いろいろな昆虫や魚とりをして楽しかった思い出を少しでも残したいから。	1		
19			環境問題は、私たちの生活に影響が及ぶため。	1		
20			自然環境が悪化しているから。	1		
21			他県へ旅行に行った時に、小中学生や地域の人がゴミ拾いをしたり清掃作業をしている光景が印象的だった(平日なのにやっていた)ので。	1		

参加・不参加理由：中学一年生

NO	1.積極的に参加する	合計	2.なるべく参加する	合計	3.参加しない	合計
1	自然を残していくため(自然は大切)。	12	(部活、習い事、手伝い等が忙しく)時間の都合がつけば参加する。	61	面倒	26
2	自分の地域がきれいになってほしい。	6	自然を守りたい、大切にしたい。	51	部活、勉強などで忙しく時間がない。	18
3	ゴミが捨ててあるとイヤだし見苦しいから(ゴミをなくしたい)。	6	キレイにしたい、ゴミを減らしたい。	26	情報(いつ、どこで等の)がないから。	8
4	自分達の住んでいる所は自分達で守っていけないといけない。	4	自分達の住む地域は自分達できれいにしなければ(活動しなければ)ならない。	24	大変そう。	7
5	身の回りの自然等、いろいろなことを学べるから。	3	自然や地域のことを知ることができる。	15	自然に興味がない、自然が好きじゃない。	6
6	地球温暖化が問題になっている。	2	活動の内容により決める。	12	あまり気が進まない。	6
7	一人でも多くやればきれいになるから。	1	町がきれいだと住みやすくなる。	10	あまり行事がない。	3
8	自然が豊かな場所に住みたい。	1	自分の地域がよりよい地域になるとうれしい。	9	つかれている。	1
9	草刈りは畑などのために、清掃は地球のためになる。	1	気分が乗らない時もあるから。	8	やりたい人がやればいい。	1
10	地域や近所の人との付き合いを大切にしたい。	1	楽しそうだから。	5	前に参加したけどつまらなかった。	1
11	地域がきれいになれば最高だし、地域全体も連携できるから。	1	なんとなく。参加しないと悪いから。	5	友達が来ない。	1
12	私たちが大人になっても、きれいでいてほしいから。	1	温暖化など環境についていろいろな現象が起きている。	5	楽しくなさそう。	1
13	楽しそうだから。	1	自然を大切にしないと人間は生きていけない。	4	やることがない。	1
14	生き物がたくさんすんでいい村になるから。	1	やった方がいいと思うから。	4	観察がきらいだから。	1
15	地域に草刈りなどの行事がある。	1	少し面倒くさい。	4	面白そうなら参加する。	1
16	自分ができることは積極的に参加したい。	1	参加するよう家族に言われるから。	3	いやだから。	1
17			自然が好き。自然とふれあいたい。	3	今のままでいいと思うから。	1
18			ためになる体験ができそうだから。	3	そんな余裕がないから。	1
19			やりたくないけど、誰もやらないと困るのでやる。	3	あまり積極的じゃないから。	1
20			参加することは良いことだ。	2	自然を大切にしているからやらなくてもいい。	1
21			草が多いと困ったりするから。	2	大人がすることだから。	1
22			大人がする作業が多いから。	1	よく分からないから。	1
23			活動の情報があれば。	1		
24			生き物がすみやすくしたいから。	1		
25			少し興味がある。	1		
26			参加しないとイヤな人に思われるから。	1		
27			環境がきれいじゃないと、自分が損をするから。	1		
28			たくさんの人と地域について考えたい。	1		
29			自分の地域は結構きれいなので、あまり積極的でなくてもいい。	1		
30			将来、自分達の子孫に残すため。	1		

2. 自然環境、農業、より良い農村づくりのために必要なこと等についての意見や要望(自由記入欄)。

ほぼ原記載のまま

一般成人

NO.	長岡地域
長 1	農業の具体的な体験を幼少の頃より体験させることが大事だと思います。時間をかけて作物を育てることを覚えてもらいたい。今の子供は自然の中での遊びが少なすぎると思います。テレビゲームより楽しい野外での遊びに、子供たちを連れ出してもらいたいと思います。土に触れることにももっとたくさんの時間を使ってもらいたいと思います。
長 2	今農村で働く青年に嫁がない。米は必要以上にとらなくて良い時代。近い未来、百姓は滅びることになると思う。なんとかならんかのー。
長 3	有識者、生産者、消費者が新聞、テレビ等で議論されています。事柄が国民の目に触れる事が重要です。現在、中高年の方は両親の背中を見て育った世代です。この方の力を借りて市が中心となり、波を地域に広げる努力してください。次世代につなぐ役割をします。
長 4	21世紀初頭は環境保全(温暖化防止)の確立を、NPO組織で(存在なら参加したい)農業を基にして若年層を、ニート達を取り込み、半社会主義性を地主性(地方自治体~NPO~町長順など)の再生。地域特性の確立を把握して、地域祭り全員参加を目標として若年層の活性化、環境保全として現産業道路脇に植林など土手等にも、畦ならお花など色々策はあると思います。まずは安定所得を考慮して若年層、ニート達の活性化が第一のニーズと考えます。
長 5	きれいな環境で、自然が多くあってほしい。無農業で栄養価の高い作物なら値段が少し高くても売れると思う(健康に良いものであれば)。畑等も土地や周りの環境が悪くはないとおいしいものが作れないし、水や空気がきれいでないといけない。
長 6	農道にゴミが捨てられ、それが散乱していることがよくあります。捨てる方が悪いのですが何とかしてほしいものです。
長 7	自然の中のありがたさ、むだをしたらもったいない事を学生にも子供たちにも教える教育になったら...
長 8	ほ場整備に無駄な費用をかけず、意欲を持つ農家(規模に応じた補助でなく)を援助するようなお金の使い方をしてほしい。毎年秋になると重機が農地をほじくる姿は、余った税金を無駄に使っているようでとても悲しく思います。
長 9	日本の食糧自給率が下がっている。まずは地産地消することにより、地域での農作物を大事にし発展させていく。そこから食の安全、食育について考えるようになり農業が大事なものだと思えるようになると思う。
長 10	農業については自給自足の実現と食の安全性確保を最も重視したい。また併せて将来への農業の継承という意味から、もっと気軽に市民が農業を営める法、環境整備を進めてもらいたい。誰でも農業を知っている、できる仕組みとなればよいと思う。
長 11	犬の放し飼いによる糞の管理がなっていない。環境を阻害している。甚だ危険である。
長 12	農業の専門化を進め、産業としての自立性を高めることにより多面的取組の促進を図れば、自然環境の保護や他との交流の機会を作る取組もできるのではないかな。
長 13	安全な地場産の米、野菜作りに取り組んでいただき、環境にも人にも優しい農業をしてほしいと思います。

長 14	<p>・ 柿川にごみが捨てられている。</p> <p>・ 渡町の寺町に、歩道側の木に大きなクモがいて、いつ通っても取り払うことなくいたので気持ち悪かったです。</p>
長 15	<p>今農業をやっている 60 代、70 代の人達が農業ができなくなったら、次の世代はどうしたら良いのだろう。大規模農業も本気で考えてもらわないと。農協ばかりにたよってられない時代だと思う。次の世代の人達は、みんな仕事が一番忙しい時代の人達だから…。</p>
長 16	<p>鋸山から長岡市内がよく見えます。森の中を歩いていると気持ちがなごみます。これ以上、緑が無くなる開発はやめてほしいと思います。</p>
長 17	<p>・ 企業、工場で出る排水、煙などを市でしっかり調査し、環境（空気、水、木々）を守ってほしい。私の家の屋上も クリーニング店の煙のせいか黒い油でペタペタしています。</p> <p>・ 燃やしてはいけない地域で、家の脇や田畑で何かを燃やしている人もいます。</p>
長 18	<p>緑は大切なので保存に努めてほしい。稲作でも畑でも子供たちが目にする事が少なくなるのはとても残念に思います。教育にもよくないように感じます。</p>
長 19	<p>道路や河川の整備がなされ、それにともない樹木や草花など、整えられる先から大きな建物が乱立し、四季折々の山の風景や花火など、見えなくなり矛盾を感じています。広い土地があればスーパー、マンションと大都会並みになることは、都会に引け目を感じていた長岡人にとってうれしいはずなのですが、緑地帯、公園等できるだけ樹木は残すようにしてほしいです。</p>
長 20	<p>利益第一にならないこと。</p>
長 21	<p>農業は正に食、生命に直結するものです。農業の振興策にさらに力をいれるべきだと思う。かつてソ連が国営や集団農場の形態を取った時代がありました。後継者がいない、高齢化で手放さざるを得ない状況を黙過することはできません。国土の保全、災害に対する安全対策という観点からも考えてみる必要にせまられています。</p>
長 22	<p>自然をつぶし、新しい道路、建物を造っているのに、自然を大切にとか、より良い農村づくりは無理だと思えます。今の若い人は農業をすることが少ないから田畑をつぶしてアパートを建てている姿が多いと思えます。今私の住んでいる所から見たら、自然も少なく住みにくい所だと思います。自然を守りたいなら道路等を造らない方が良いのかと私は思います。</p>
長 23	<p>川崎地区は農業地域は少なく市街化が進んでいる。平成 11 年発行の長岡市都市計画のマスタープランの見直しをし、地区計画の変更などで住み良い街作りをお願いしたい。</p>
長 24	<p>今は多くの田んぼ、畑をつぶし住宅地を造りすぎているように思います。もっと自然を残すようにしてほしいです。</p>
長 25	<p>・ 地元の農産物などをもっと近くのスーパーなどで売れるようにしてほしいと思う。</p> <p>・ 農業を守って行くにはなんと言っても農業後継者を育てるしくみ、体制をつくるのが大事だと思う。</p>
	<p>私は長岡に住んで何十年にもなりますが、おいしい米・水・野菜を食べられるのは農業が持続し、豊かな自然が保たれてきたからだと思います。でも今地球の温暖化が進み、自然がこわされ続け、化学肥料による生態破壊など、少しずつ環境が変わって来ていることに不安を感じます。自然環境を守り、より良い農業農村づくりはとても大切な事だと思います。そのためにはより多くの人に自然保護・環境問題をより詳しく知る機</p>

長 26	会を増やしていく事、農業を支援していく必要があると思います。
長 27	変に都会ぶることなく、長岡らしい特徴を残し（S30～40年代のような）、豊かな自然と現在の都市としての利便さが融合できれば、一番いいと思います。
長 28	豊かな自然環境の中で、歩行者や自転車に優しい交通体制が整い、農林業などを営む人の数が減少しないように、地産地消がもっと広がって、地域の共同体が活発な活動が行えるようになったらいいなと思いますが、難しいことはよくわかりません。しかし地球温暖化が深刻化している中で、家庭で出来る温暖化防止対策として、一人一人が暮らし方を見直して、便利さや快適さを追求するよりも環境保全の方を重視しなければならないと考えています。
長 29	長岡市の田園風景はとても素敵だと思います。最近では田んぼが宅地になっている様子をよく見ますが、少しでも田んぼが残ってほしいと感じます。
長 30	農業（食）を大事にする。
長 31	農地についてもまた山林についても後継者不足で今後の将来が気になる所です。魅力ある農村をつくるために、興味を持ってもらうために体験農業や体験林業、町ぐるみで取り組めればいいと思う。コミセン活動、学校活動、地域活動にも役立てればよいと思う。
長 32	農業についてはくわしくないが、自然が少なくなってきているように思う。後継者がいなく畑が雑草地になったり、田んぼが道路になったり店になったりよく目につきます。
長 33	まず水の浄化と流れを考えるべき。第二に農業のビジネス開発。第三に経済効果と価値に補助制度。即ち農村の過疎化防止につながる。野性を含めて、動植物との共存した自然な地域に配慮した自然環境づくりへの推進は、今後の大切な宿題でもある。
長 34	栖吉の農の駅のPR等をもっとやったらよい。現在はちょっと入りづらいところがある。まちなか工房とのコラボを考えてみたら。まちなかで農の駅の生産物を販売する等。
長 35	市の中で地域別に自然、環境、農業などを考慮して重点を選び出して進める。
長 36	長岡の中心地はマンション等高層住宅が多くなって都会の景観と同じになってきましたが、長岡は自然が多くありますので、農村においても住宅をつくったりする時には生垣にするとか、自然環境に調和した街作りを提案していくことも必要ではないかと思います。
長 37	宅地開発、企業誘致などで、田んぼや緑地がどんどん破壊されている感じがします。緑化に力をいれてほしいと思います。又、地元農家に元気になってもらい、地産地消がより進んでほしいと思います。
長 38	緑がなくなりました。せめて木はあまり切ってほしくない。
長 39	積極的に米を消費する生活を送りたいと思います。和食を見直し、健康な生活を送っていき、長岡を少しでも住みやすい地域にして行きたいと思います。
長 40	稲作は環境保全のためには絶対に必要である。そのためには大規模化が少子高齢化社会の下では唯一の道である。農地集約をさらに図り、農業会社を作りやすくし、効率運営を図らねばならない。又農地、山林の国有化買い上げも一方法かと思われる。
長 41	いつもでもあると思うな親と金の如く、自然を大切に、労力を惜しまず農業をいとわず働くことを希望します。
	落葉が多く手入れが出来ないなどの理由で樹林を伐採するようなことが起こるのは、全く自然への配慮がないことを表していると思います。遊歩道を有効的に活用するためにも、このような意見が出る前に市が管理

長 42	<p>すべきではないでしょうか。田んぼも住宅や工場に変わっていますが、日本人の主食であるお米を守ることは、食育に繋がるものだと思います。人工的に作られた自然（整備公園）よりも、田畑の風景の方が人間や動植物に優しい緑だと思います。長岡市民として、もっと人間だけでなく周辺に配慮できる人が増えてくれば、自然にも目が向くと考えます。自然を作るのではなく、今あるものを減らさず、増やしていくことができる政策を望みます。一步としてきっと成功している例があると思うので、失敗例と合わせて手法を学ぶ機会を持てれば参加したいと思います。</p>
長 43	<p>河川や水路の土手を、農業やその周りに住む人たちが利用できるようきれいに整備してほしい。</p>
長 44	<p>二年ほど前、秩父の山村を視察したことがあります。今で言う限界集落が散在し、5年10年後には廃村になるようしていました。急斜面が多く人々が苦勞しながら耕作地を守り生活することが、同時に山や自然を維持してきたことがよく分かりました。共に同行した農業ジャーナリストの方は「日本を大きな木に例えれば、こういう山村の集落は根っこの毛細根です。それらがやられれば、木が倒れるように、日本もそういう集落がなくなれば倒れます」と言った言葉が忘れられない。山々が都市を支えている。山々が海を支えている。循環型社会の崩壊に危機感を感じています。</p>
長 45	<p>環境問題についてニュースや新聞等でよく目にします。地域、市町村内で清掃習慣を多くもうけ、美しい町づくり、生き物がすみやすい環境づくりを心掛けていくべきだと考えます。</p>
長 46	<p>小さな子供たち、年老いた人にもその地域特有の思い出になるような行事を支援していく。さらに行政全体が観光行事として市民を巻き込んでいくこと。長岡とは...何か？誇れるものを、声を大きく言い続けることが必要。</p>
長 47	<p>我が家は長生橋の少し上流で土手の下に位置しています。町内のクリーン作戦には年二回は参加致しがんばっております。</p>
長 48	<p>農村といえども親子或いは高齢者が集える公園は必要。その公園に他の地域の方々が来てくださったりすることで、農作業を見学できる場が自然と増え、自然環境や農業について関心を持っていただけると思う。</p>
長 49	<p>遊休農地を市民農園に斡旋。</p>
長 50	<p>どこへ行っても空き缶、ビニール袋、その他ゴミのない所はない。人目につかない所などは山となっている。地域で活動してもその時だけで、将来の環境について非常に心配である。また私どもの地域では開発により、昔より雨が降ると水害が出そうで心配する事がある。開発地域だけ発展し、その地区周囲の環境整備が届いてないので、というより手つかずなので、災害（特に雨）につながるか住民は心配している。</p>
長 51	<p>以前田園風景だったが、現在は住宅地、会社（企業用地）となり、近くに田園風景がなくなりつつある。若い世代が市街化された地域へ集中し長岡市内でも過疎化が進んでいる所がある。今後は既存の会社、住宅地でも敷地の？%は緑を植え、自然環境を新たに自らつくっていかねば自然はなくなる一方だと思う。自然があってこそ田舎・ふるさとをアピールできるのに、建物ばかりでは特徴のない、どこにでもある街となる気がする。農業のすばらしさ、大切さをアピールし、農業の地位を上げ、賃金が上がる仕組みがあればいいと思う。長岡市がバックアップする農業系の大学で若者を育て、農業の会社ができ、安定した賃金と職があれば若者は根付くと思う。近所の貸し農地もつぶれ、会社や住宅となるが、農業をしたい年配向けに貸し農地を増やせたらいいと思う。</p>
	<p>我が地域では毎年、農業をやめて委託する家が出てきています。この先どうになってしまうのか心配です。ほとんどの家が委託するようになってしまったら田んぼの用水他、管理などで大変になるだろうと思います。</p>

長 52	米価は下がるし、若者が農業をやっていくには張り合いがないのでは？
長 53	農家を維持する事は大変な事。例えば農機具を買うにも高いし、仕事をしながら家の事をしたり。田んぼを作っている人には何か優遇したり補助したりしないと、次の世代へ続けてやっていけないと思う。やっぱり地元のお米はおいしいので、どんどん続けて行ってほしいです。
長 54	一応記入しましたが、アンケートを集計して具体的な意義があるのでしょうか。アンケートのためのアンケートに感じて仕方ありません。もう少し何か工夫したらいかがですか。手厳しくゴメンナサイ。
長 55	農業がだめになった原因は、行政側の補助金頼りにかたより、本来の食文化を無視してきたこと。これからは企業家精神を持ち、独自の視点に立ち、食へのこだわりに対応した農産物の生産に特化すべき。一個人、一地主の範囲を越えないとだめ。
長 56	三十年以上あった保育所が統合を理由になくなり、市の財政とかで区画に住宅が建ちました。その保育所には桜の木が本当にきれいで、木も三十年もたつと大きくなって、春には本当にきれいでした。本当に緑もなくなり、周囲を見ても家、家です。 本当に家が並んで、何かあったときの避難場所がありません。公園があるでしょうと言われるますが、老人は行けるのでしょうか。人のいたみになって考えてください。
長 57	私の住んでいる所はアピタさんが出店してからすごく道路が混みまして、夏の暑いときは空気があまりよくないように思います。私はよく散歩をします。体のために歩道を歩くのですが、車が多くなったために少しいやな気分です。花とか木が好きなので、景色を見ながら散歩ができるようにしたいなあと思っています。63才のせいでしょうか。
長 58	先の見通しのない所に道などつけない事。
長 59	山を削ったり木を伐採したりすることで、赤土の痛々しいような山になってしまうのが耐えられないし、緑が少なくなれば、災害につながるのではと思います。水と緑の美しい風景は理想であり願いです。
長 60	人間生きて行くからは、農村農業の人達が一番大切です。これらを忘れないでください。自然を大切に。せっかくの緑をこわして困ります。
長 61	農業に関しては理想はきれいごとで行えない事が多いと思うので、当事者と専門家等で十分研究して将来の明るい展望を願っております。
長 62	私は長岡の田園風景や山々があるこの土地が大好きです。農産物を産する産業は心を育ててくれるものと思っています。小都市ながら、豊かな自然が残っているこの土地を是非後継者に伝えて行ってほしいと思います。
長 63	この30～40年位の間に、私の住んでいる愛宕・川崎地区もずいぶん変わりました。私は現時点で、生活の便利さと自然環境のバランスが取れてとても住み良い地域であると思っています。長岡市は自然豊かな多くの地域が加わりました。将来のためにも、生活環境と自然環境のバランスを常に考える市であってほしいです。
	・ゴミの問題。ゴミが増えればそれだけ環境汚染も進む。燃やすのに大気も汚染される。ゴミをできるだけ出さないような各家庭への働きかけももっと積極的にすべきだと思う。スーパーでも全て個別包装せずに、要はゴミのでない売り方をしてほしい。そのためには製造業の会社への働きかけも必要だと思う。 ・地元の有機栽培の米や野菜の市などあったら行ってみたい。安全な食べ物に興味のある人もとても多いと思う。そして一番大切な子供にこそ、保育園や学校の給食にこそ、地産地消だけにとどまらずに、有機の、

長 64	農薬を使わない米、野菜を使ってあげてほしい。
長 65	地産地消の働きかけがもっともっと必要だと思います。保存の知恵を持った年配の方たちを大切にしていける社会になればと思います。沢山めずらしい野菜もあるようですし。地域の方との交流は正直一部だけのものと感じます。他県から来てる方にとっては、教えてくれる風習や伝統のような環境があるといいなと思います。子供のいない夫婦にとっては地域に入っていくきっかけがなく、孤独な感じがします。
長 66	田んぼの周りの用水路をコンクリートの枠で囲まず、自然の状態を保つように整備できると、生き物の生息場所がなくなることがないので、数も増えていくと思う。ほ場整備をして田んぼの面積を大きくしているが、所有する田んぼを一つにするのではなく、一反分ずつにして一箇所にまとめるほうが効率よく作業できるはずである。高齢者も多く、大きな田んぼでの作業は、体に負担を与えるばかりでよくない。景観は良いかもしれないが、作業する者の身になって考えてほしい。
長 67	自然と河川を整備して、昔のようにめだか、ほたるがもどれる環境に努めてもらいたい。
長 68	一人一人が食べ物のありがたさをつねに感じるようにしないとダメだと思います。一つのおにぎりがどうしてこんなにおいしいのか。深く考えれば良いと思います。何が大切なのか、何が必要なのか...、便利なが良いことなのか...「故きを温ね、新しきを知る」。
長 69	税金を上げずに出来ることを考えてほしい。簡単に税金に頼りすぎだと思う。市の職員が多すぎるのでは？
長 70	実際農業について考えたことがないので、アンケートといわれても適切に答えられない。
長 71	自然をなくすための行動を今、長岡はやっているとしたら思えない。昔の行事（花火や祭り）などももりあげているのは、市民よりも非社会的団体やそれに近い若者達の公認であればあるための行事になっているような気がする。市民が安心して行事や自然にふれあう環境が減っている（安心できないから参加できない）。田んぼも開拓してパチンコ屋や、たくさんありすぎるショッピングセンターになっては守るのは無理。それなら税金で田んぼを開拓して、子供がふれあえる施設をもっとつくってはいかがでしょうか。
長 72	用水池の保全（畑及び周囲の民家地のくずれ防止対策）
長 73	街道沿いにもっと樹木を植えたり、各地域ごとでゴミ拾いを推進する活動があったら良い。長岡の道や田んぼの脇の小川は、あまりきれいと思えないので。
長 74	・休耕田などせずに、これからは小麦も輸入にばかりたよらず、国内で安全な物を作るべきです。 ・山奥の今のお年寄りが一生懸命耕していた山や畑は、手付かず荒れ放題で、熊などが人里に現れている。そういった所を市の若い人の力でもっと整備し明るくしていく。そうすれば農村の自然の良さ等いっぱいあるから、若者も出て行かず、逆にそっちに住みたいという人々も出てくるのではないかなと思う。
長 75	高齢者の楽しみができる住みやすい環境が望ましい。生物が見られる農業、村であってほしい。
長 76	便利な都市型地域と自然豊かな農村地域をしっかり分けた、それぞれの利点がいかにされる型を望む。長岡市も広がったので、地域地域で役割を持ち、市全体がより良くなればと思う。
長 77	国の礎は農業にあることをもっとPRすべき。大国は非常時に備え、食料の自給率を高いレベルに保っている。いわんや減反など愚の骨頂。自信を持って各種政策の実行に頑張ってください。
長 78	上下水道の整備などもありがたいのですが、近くに生物に関わる環境があまりに少なく残念に思います。フナやザリガニを捕って遊んだ昔を懐かしく思います。今の子供たちにそういう体験をさせてあげたいです。

長 79	<ul style="list-style-type: none"> ・子供や農業に興味ある大人に、気軽に参加できる農業体験イベントを計画してほしいです。 ・農地が減ったり荒れたりしないように、毎年きちんとしていくことが必要だと思います。高齢者が農業をしやすいように支援した方がいいと思います。 ・若い核家族のお宅などは、特に近所付き合いが積極的でないように感じます。安心して暮らせる農村となるよう、不審者等の危険がなくなり、また地域で協力して対応できるような環境が必要だと思います。
長 80	<p>現在食育が盛んに行われているように、食生活が乱れています。安心した農産物、地産地消、郷土料理やおいしい食べ方の紹介などに力を入れることで、少しずつ食生活が見直されていくと思います。最近スーパーにある地元野菜コーナーが増えてきてうれしい限りです。農業を身近に感じられる工夫が、これからも増えてもらいたいです。(農家の方を支援していく国づくりも必要でしょうか。安価な外国のものは信用できません。)</p>
長 81	<p>自分の地域では高齢化が進み、田畑が荒れて作付け面積が少なくなっている。</p>
長 82	<p>里山の整備。杉林は雨が降ると砂が流れてしまうから、他の木を植えた方が良いと思う。栗など実がなる木を植えれば、熊が山に食べ物があ、里に下りてこないと思う。</p>
長 83	<p>街並み保全のための街路樹の管理を、我々の町内では高齢者世帯がやらざるを得ない状況が進んでいます。行政は町内に依頼するだけでなく、実態を把握してください。</p>
長 84	<p>宅地開発の時、家と家の間を 50m くらいあけてはどうか。庭が広ければ車を置くスペースを広く取れるので、高床式住居にする必要がなく、家の値段が安くなる事をアピールしてはどうか。</p>
長 85	<p>私の住んでいるのは市街地ですが、中越地震後取り壊される建物が多く、様変わりしていきました。せめて古い木々、街路樹などは切ったりせず、少しでも緑を残してほしいと思います。温暖化の影響か気候変動が激しくなってきました。これまでの常識では考えられないような災害への対処も必要ではないでしょうか(河川の整備、下水の整備など)。</p>
長 86	<p>周りの田んぼが子供の頃に比べて少なくなった。田んぼの風景で季節を感じていたので寂しい。</p>
長 87	<p>肥料や農薬の少なめな米作り。</p>
長 88	<p>あまりに整備されすぎたものより、自然の姿を残してあるほうが、心がゆったりすると思う。</p>
長 89	<p>畑、田んぼを作る人、後継者を育てていく。</p>
長 90	<p>信濃川の河川敷でのゴミ不法投棄が非常に多いですね。農作物を作っておられる方が、一般の方かわかりませんが、ブルーシート、黒いビニール、発泡スチロール、ペットボトル等々これでは美観なんてとても望めません。個々の方のマナーの問題ですね。早朝に黒い煙が上がっているのをよく見かけます。取り締まりを厳しくしていただきたい。自然に対してもっと目を向けたく思っております。</p>
長 91	<p>農業だけでは生活できない。会社員をしていると農業はできない。</p>
長 92	<p>宅地開発のため、農地が減りつつあると思います。国の政策もあると思いますが、減反等をなくすようにしてもらおう。</p>
長 93	<p>最近の農業情勢の悪化によって(最大の理由は米価の下落である)、田畑に嫌気がさして若者が農業を見放す状況にあり、特に山間地においては請け負ってくれる人もなく、草木が生い茂っている状態があちこちに見える。この先ますます農業をやめる農家が増えてくると聞いて、荒地と化す農地を心配する一市民である。</p>

巻末資料

長 94	<p>スーパー等でいつも食料品、野菜を買って食べています。特別何の苦勞もせずにお金をだせば、物を買って食べることが出来る。その野菜や米がどこで作られ、誰がどんな苦勞をして育てられ、自分達の口にはいるのか、知らずに子供たちに食べさせていたりします。祖父母の畑で種まき、苗植え、草取り、水やり、世話をして自分の手で土から収穫した食べ物は、買った物には味わえないおいしさ、満足感、ありがたさを感じます。次の社会を担う子供たちに、なかなか味わえない土からの収穫を体験させることはとても大切なことだと考えています。</p>
長 95	<p>自然に配慮した農作物。農協の体質改善。</p>
長 96	<p>都市近郊の農村部や農地は地域住民の理解を必要とするので（農業機械の移動や農薬の散布）、生産物の一部を地元に戻元するなど地域と融和する様な心配りがほしい。</p>
長 97	<p>タバコのポイ捨てを禁止する。</p>
長 98	<p>ドライブの度に農村地に目を見はります。農村部の若人は他業に移られると聞きますが、地元農作物は地元で消費できるようにしたいものです。野鳥、昆虫等は今のところ目を楽しませてくれますので、ほっとしています。農村の方が田畑を放置しているのを見るにつけ、国の方針に疑いをもちます。農村の家族の方々が安心して農作業ができますように祈ります。</p>
長 99	<p>農業者以外の人々が土に親しめる環境をお願いしたい。</p>
長 100	<p>一人一人の心掛け。</p>
長 101	<p>自然の中に生きる生活は利便性と環境の優しさを保ちながら行けたら良いと思う。</p>
長 102	<p>個人経営の農業から、地域全体で企業のような体制をつくり、農業を若い人達もやってみようというような農業にしないとイケない。なぜなら各個人が農機具を全て揃えているのは効率的でない。</p>
長 103	<p>田園風景は季節を感じる事のできる最も身近で自然な存在でした。いつしか交通の便が図られるようになると、風景にそぐわない建造物が建ち並ぶようになり、はじめの頃は大型ショッピングのできる便利さに驚喜していましたが、だんだんと情報や物に押しやられ、息の詰まる思いがします。ここで一息ついて、田んぼの並ぶ米どころ新潟の姿に戻りたい思いです。季節行事を心待ちにしていた子供の頃のように、町内でも親同士の協力を得ながら、子供が学校以外でも様々な体験ができるように町内活動に取り組んでみたい。</p>
長 104	<p>日頃の生活の中で日々排出される洗剤や燃えないゴミ等、できるだけ減らしていくべきと思いつつも、忙しさや面倒から逃げるためになおざりにしていることが多く、難しさを感じます。今回のアンケートに答えながら、自らの生活の見直しが必要と深く反省しました。田んぼに稲穂が揺れ、とんぼがどびかい、水田にあめんぼう等が泳ぐ姿、景色は美しく、心を和ませてくれる大切な地域の宝と 생각합니다。</p>
長 105	<p>除草剤を使用しないで草刈りをする。過疎農村にボランティア等で草刈り、農道整備をやってほしい。町内会、村等では道路脇、歩道脇の整備、草刈りをする。現状は草がどこに行ってもボウボウです。</p>
長 106	<p>水路（用水 - 排水）にフナ、コイ、ドジョウ、等が昔のようにたくさんいて、子供たちが釣りができるような豊かな田園にしたい。</p>
長 107	<p>年々米の消費は減り続け、また米の価格も下落傾向です。専業農家を取り巻く環境は厳しさを増すばかりです。売れる米作り、農業をする者がやりがいを感じる農政を望みます。農業を営む方も高齢の方が多くなっていますが、後継者が夢と希望を持てるような農業経営モデルを確立してもらいたいです。農家の経営体力強化のためにも大規模農家への助成を手厚くしていただきたい。</p>

巻末資料

長 108	農業従事者の地位向上をするべきだと思います。現状のまま行くと、農業をする人口が減り続け、大変なことになってしまいます。若者が農業だけで生活していけるような社会ができれば良いと思います。
長 109	・ 山林の整備、杉の山を広葉樹林等の山に変え、山が豊かな自然で昆虫等が生息できる環境にする。 ・ 稲作だけの農業から複合農業（野菜、キノコ）、集落ごとの協同組合組織を作り、生産性を向上する。
長 110	合併で多面積になったので、隅々まで皆が幸福になる農業運営をやって頂きたいと思います。
長 111	私の住んでいる前に田んぼがあります。夏に緑一面の景色がとてもきれいなのですが、ふと下を見るとビニールや空き缶が…。公園に行っても食べ物の袋やペットボトルが…。いくら緑が、自然があっても使う人のマナーが悪くてはだいなさだだと思います。もっと一人一人が意識して生活するように、頻繁な活動が必要だと思います。
長 112	農薬の少ない農作物を作っていくこと。
長 113	道路、上下水道の生活環境の整備を行うにあたり、自然の保護、河川等、水際、水生動物、魚等の生息生育に必要な場所の確保。中山間地の河川、三面打ちによる土砂流出の防止等の処置が必要。
長 114	60 アールの田を委託しております。若者の就農者が減り農業に希望が見えない。魅力ある政策を望む。
長 115	自然環境を守り良くするためには、汚さないことこころを配り、また開発等で自然の循環をこわさないようにすることが大切だと思います。そのためにはゴミの問題が大きいと思います。山林への不法投棄や、ゴミのポイ捨てまたタバコのポイ捨てもそうです。これらを解決するために、市の条例でこれらの行為を禁止し、違反者に罰則を科すことも方法のひとつではないでしょうか。また開発のための予算は組まず、保全のための予算を組むべきと考えます。
長 116	日本の食糧自給率 40%。これからの農業は縮小していくようですが心配です。もっと希望の持てる将来明るい農業政策をやってほしい。
長 117	当地域はほ場整備が行われ、一町歩田んぼになり効率よく作業が出来るようになりました。長岡市の農業振興のため、地元農産物の学校給食への提供拡大が出来る仕組みをお願いしたい。また道路がよくなり交通量が増加し、農地や開水路（用排水路等）へアルミ缶、ビン類等のポイ捨てには大変迷惑しており、草刈り時に危険であります。それらに対する対策も重要と思います。
長 118	農業はもう個人でやっていけない時代になった。農機具は高く個人では買えないし、米価は毎年下がるし、生産組合か共同経営にしなくてはならないが、それには信頼されるリーダーが必要になるのでその辺がむずかしいところである。
長 119	自然環境や食の問題と直接関わりのある農業について考えさせられました。実家が農家なので後継者の問題など大変なことも多少は分かるので、行政や地域住民の理解や応援が大切だと思います。ゆとり教育が考え直されようとしていますが、私は息子が小学校の時の「生活科」がとても良いと思っていました。できれば小さいうちから農業体験のできる機会を減らさないようにしてほしいと思います。子供の心を育てるために、自然と農業はとても大切だと思います。
長 120	私はお米が好きなので、なくならないようにお米作りをしてほしい。
長 121	中山間地の農業は結構苦労があると思います。低減農薬米を作るには結構労力が必要ですので、都市部の非農家の人達の協力で田植え体験等で労力を確保しない限り、衰退するものと思われます。安全な食料、美味しい米と引き替えに非農家の協力が不可欠だと思います。但し利益は上がらないと思います。

長 122	<p>1. スペースノオトピア跡地・第一ゾーンは地元「里山・ぬか山の会」が自然を残した中で、住民憩いの場とすべく活動を推進しています。市からも認めていただいておりますが、ご協力をお願いします。</p> <p>2. 稲ワラからバイオエタノールを生産する研究が本田技研を中心に進められており、来年度は農水省から実証事業の概算要求がされています。またバイオマスタウン構築のため平成 22 年まで 300 市町村の促進を計画しているので、これを利用し促進してはいかがでしょうか。</p> <p>3. 蓮華寺地区で今年 11 月にソバ打ち体験と地元住民との交流会に参加しましたが、とても楽しい内容でした。田植えや稲刈り等の農作業体験を通して、都市住民と中山間地の交流の場を増やし、農地の荒廃防止と国土の保全に取り組んで頂きたいと思います。</p>
長 123	<p>平場はまあ稲も作ってあるが、沢の田んぼが荒れて草だらけで見ても情けないと思います。それも減反のせいかな農業ばなれのせいでしょうか。もっと稲作がたのしくなればと思います。</p>
長 124	<p>一番に農薬をなくすこと。そして無害な肥料づくりの講義を各地域で行う。安心して食べられる野菜づくりをすれば水もきれいになるし、病気も軽減されるし、医療費も少なくなり、自然環境も良くなると思います。</p>
長 125	<p>自然がどんどんなくなり、とにかく木、林等あつという間になくなっていく。地面もコンクリートに覆われ土がない。各家庭に一本ずつでも記念樹があったら緑豊かになると思う。</p>
長 126	<p>農業後継者が安心して就くような環境作りをし、今までのように地元の野菜は安心して食せられるような配慮をしてほしい。環境も整備されている所もたくさんあるが、まだ住宅地でも、夜暗すぎたり雑草が生え放題であったりしているので、ゴミ拾いを推進したり、定期的に行ってほしいです。そうすることによってきれいになっていけば、ゴミを捨てなくなるし、その活動を見ている子供たちも意識が変わっていくのだろーと思います。町内の整備は町内で出来ても、その地内から離れて町内の外へ出ると誰も整備はしないので「市」の方からの協力は不可欠だと思います。</p>
長 127	<p>収益、生産性の低い農業への補助廃止。一極集中大規模農家への生産の集約。生産性、効率重視の産業型農業への転換。</p>
長 128	<p>農地は自然に、山は昔の自然と手がけて整理し、環境を向上し、美しい山河をつくるのが農業及び自然の環境整備だと思います。</p>
長 129	<p>以前私も農家の子供として農業経験があります。現在は農業には携わっていないですが、当時を思うと懐かしく思います。問題は農業をする上でかかってくる設備費用や労働条件に見合った収益が大きく意思に関係していると思います。減反政策や税金の引き上げ（住民税、所得税、消費税など）など生活する上で不安な要素が多くなればなるほど、農業から離れていく人達は増加すると思います。税金をとって使うことを考えるよりも、本当の意味で農業を守ることを考えてほしいです。建物の中でぬくぬくとしながら作物は育ちません。公共の立場、市や県や国の仕事をしている人達がもっと汗をかいてみるべきだと思います。</p>
長 130	<p>先人の残した文化を継承していく。また大切にしていける心子供たちに育てるような夢を将来に理解のある市の行政を望みます。</p>
長 131	<p>畑を借りて野菜を少し作っていますが、スーパーで買う野菜と全然違ってとてもおいしいです。安全で美味しい野菜を手軽に買えるようになるとうれしいのですが。</p>
長 132	<p>農地をこれ以上減らさないこと。</p>
長 133	<p>他県から引っ越してきたのですが、長岡は体験型の交流が盛んだと感じました（郷土の料理教室の開催など）。これからも続けていくことを希望しています。</p>

長 134	何をするにもまずみんなで力を合わせるが必要だと思います。
長 135	<ul style="list-style-type: none"> ・ トキとの共生を推進してください。 ・ 農家のつながり（協調体制）の構築。 ・ 市民みんなの農業への関心を高めること。 ・ 子供たちの農業体験 ・ 物作り教育
長 136	環境は開発よりも保全、手を加えることで守ってほしい。
長 137	もっと緑豊かな町であってほしい。都市開発と自然を同じ比重で考えてもらいたい。
長 138	農業従業者の高齢化が進み、どんどん田畑が荒れている状況になっています。農業政策のひずみが現れています。最も身近な食の問題ですので、話し合うことが大切ですし、政策の重要性が不可欠です。
長 139	私はお米が大好きです。米を食べてもっと米の消費が多くなるように。
長 140	農家の人は野菜を作ってもお米を作っても生活費がかかって生活していけないと言っています。農家として生活が成り立つ社会にしないと後継ぎがいなくなります。
長 141	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小川の川底までコンクリートで固める治水工事をしたのでは、生き物が棲めない環境をつくっている。 ・ 減反に奨励金を出した国の方針はまちがったと思う。農業の放棄につながった。生産しない方が金がただでもらえる心持ちを植え付けた。 ・ 行政は目先の事ではなく、長い将来を見通した計画立案をしてほしい。次世代に引き継ぐものを。
長 142	若い人の農業離れが少なくなるよう、農業のイメージを明るくしたらどうでしょう。「農業」という名前をもっと違う呼び方に見せたり、農家に対して補助金を出したりと、何かしらメリットがあれば若い人も頑張ってみる気持ちになるかもしれません。
長 143	私の家は農家なのですが、お米の値段がだんだん下がってきて農家はすごく大変です。JAの方も以前より協力性がなくなっているように思える。もう少し農家に真剣に向かい合ってほしいと思う。
長 144	農業をされる方もされない方も、周りの道路、水路をゴミのないようにするよう、全ての人が協力していくべきと思う。
長 145	魚沼産コシヒカリ、堀之内ユリ、旧山古志コイ等長岡の特産品 or 長岡を名称とする生産品の生産。例：ホワイト阿賀（ユリ）等。
長 146	農業後継者がいなくなり、田は荒れる。あと 10 年くらいです。山間地の棚田について考える時期ではと思います。荒れるのが仕方がないと思う反面、もったいないと思うこともあります。個人所有の農地ですのでしょうがないのでしょうか。
長 147	農業後継者不足のため、荒れ地となる田が多くなっていくことが心配である。地力が低下した土地を復活させるには時間がかかる。都市交流などの形態を含め、退職者が何らかの形で稲作畑作ができる支援ができればいいと思う。実際に家族で知人の田を借りたことがあるが、まず機械がない（耕耘機、脱穀機など）不便さに突き当たり、二年目は耕作を断念した。特に稲作については大きな支援が必要と思う。
長 148	願いとしては自分の国で取れた物が安心して食べられる農業であってほしい。また農家の若者が快く受け継がれる社会であってほしい。

長 149	農家の方だけでは農業や自然環境、今の風景を維持していくことは難しいと思います。その地域に住む住民と協力、共存することでお互い理解し、さらにより良い環境作りができるのではないかと思います。
長 150	農村を守っていくこと、コミュニティを守ることは大切だと思います。農地を管理していくことは第一に大切であると思いますが、農作地、田などの身近に人の手が入った自然も、市民は近づきやすく、自然環境に触れるための良い場所になると思います。歳地域域の人は農、自然環境などに近づきたいと思っているので、農村や自然環境で、そのような人がそのようなところに近づける機会、場所が整えられていると良いと思います。ただし農村から見て、都市地域の人はどう近づいてくるのか、その接点を考えなければいけないと思います。でも整備が、環境に優しい形で行き届いていれば、感動は十分に与えられると思います。
長 151	水路の洪水がまだまだ随所であり、改善の余地がある。
長 152	年末年始は忙しいので、このようなアンケートは控えて頂きたい。
長 153	<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤と生活空間の調和を大切に。 ・農業專業者が増加する対策と後継者の質的向上対策。 ・都市住民にもっと長岡農業を PR してほしい。 ・我々からも情報発信できる方法を。
長 154	<ul style="list-style-type: none"> ・川西地区は今、大変開発が進んでいますが、都会のようにビルが建ち並ぶのではないかと心配になります。緑豊かな町づくりを、そして田園など生物が生息できる美しい自然がいつまでも保たれることをお願いします。 ・信濃川河川敷周辺は散歩にとても良い場所です。橋の上からの眺めもとてもきれいです。手付かずの自然は人間、動物にとって絶対必要なものです。河川敷周辺は町の中心であります。いつまでも今以上に、緑豊かな場所であることをお願いします。
長 155	後継者に悩んでいる農家もある。続けたくても続けられない、良い農家の減少につながっているのではないかと。
NO.	中之島地域
中 1	汚水をふたなし側溝に流している現況です。夏になると異臭がして大変です。陳情に行くと地元の同意が必要と言われる。地元では1~2軒の話しで終われる状況です。流した家は困るわけではないのでいいんですが、下流の方は大変です。農村環境計画はもっと現場等を確認してから計画策定に取り組んでほしい。
中 2	ほ場整備が終わり整った環境になりましたが、米価の下落、後継者の不在等、農業の現状は厳しさを増すばかりであります。ほ場整備の費用(25年返済)すらも生計に大きな負担となってしまう。米価の上昇は見込まれず、作業委託の受け手も減少しています。米農家は外部からの収入がなければ生活していけない。JAと共に行政もそろそろ検討されても良い時期ではないかと思う今日この頃です。行政も赤字の現状難しいと思いますが、農家が米作りを止めれば、環境も美しい田園の景観も保つことは不可能だと思います。愚痴になりまして申し訳ありません。
中 3	現在の農家の実情として、借入より収入の方が少ない。ビジネスプランとして成立しないところまで来ている。米作りは農家の良心によって支えられている。このまま同様に米作りを続けたら衰退は必至である。無・低農薬米などで付加価値を付けるか、大規模化して低価格化するか転換するしかない。その際、行政の柔軟な支援に期待したい。

中4	二択で選ぶには無理が生じる。今地域が抱える問題とか、これからの目標は有機的で断片的でないから。例えば経済性と恵まれた自然との調和が良いのではないでしょう。
中5	雪解けの農道脇はまさにごみ捨て場の様な光景で、思わず目を覆いたくなります。春耕の前のごみ拾い、毎年の事ながら溜息が出ます。ごみの始末(持ち帰り)は当たり前のことなのに。ポイ捨て防止の何か良い方法はないものかと頭を抱えてしまいます。
中6	<ul style="list-style-type: none"> ・農は国の大本なり、日本の今までの合い言葉であり、それが基本であります。ところが現在は農村はおろそかにしている行政の現況です。特に水田に於いては、生産調整(減反35%)を施行しているにもかかわらず、米価は毎年低落続きです。今年こそは市長を先頭に行政一体となって農村発展に盡力をされる様強く要望致します。 ・環境の整備は地域発展のパロメーターであり、人の幸せにもなりますので細部の道路、下水を整備、浄化する目配りの実現強化をご要望致します。 ・新潟県第一地域作りをめざし、長岡市に住んで良かったという環境(生活)を市民一体協力体制を作ってください。
中7	<p>農業生産品目の価格安定につながる様お願いしたい。特に米価です。</p> <p>中之島みずほ団地の公園施設の建設を早めにつけてもらいたいです。</p> <p>生活第一、暮らしが楽になる市政を希望する。</p> <p>福祉の充実した町作りを期待します。</p>
中8	品目横断米対策は失敗だと思います。中山間地、兼業農家、専業農家 etc すべて大事なのです。専業、担い手はより以上に支援を、その他はソフトランディングで農地の集約をやりましょう。農業-工業がセットになり、雇用の確保、所得の確保をしてやれば地方農村は生き延びられます。とにかく税金を投入しなければ、農村地方は生きられないと思います。自民党は地方農家への配慮が足りなかった。
中9	農業所得を増やす。若い人でも農業が出来るような体制を作る。減反政策を廃止する。米作りをする人を増やす。
中10	私は有機栽培で稲作をしているが転作配分の時、本来の生産数量とし、面積でなく実数量で配分してもらいたい。農業、生活面からも自然環境負荷をへらすよう努力が大切と思う。
NO.	越路地域
越1	美しい農村とは、そこに住む人と生き物が共存している農村だと思っています。例えば田んぼは米を作るだけでなく、生き物(ザリガニやメダカ、カエルなど)の棲み家にも成り得るのではないのでしょうか。全ての田をそうしろとは言いませんが、一年を通して水を張ってみると、生き物も戻り美しい農村に近づくとと思います。水は雪解け水を貯蔵できないのでしょうか。
越2	農村の過疎化、高齢化により離農対策として、魅力ある農業、林業対策。
越3	越路原は現在石油関連の事業があり(火力発電所等)、農業を中心より工業地としての方が主力のように見える。又農業をやっても収入が上がらないので、若い人の農業をやっている人がいない状態です。
越4	<ul style="list-style-type: none"> ・農業をやりたいと思っている若者がいても、就職という形で働く場所の提供が少ない。 ・有機栽培農法を家内的に行うのではなく、広範に行えれば良いと思いますが。

越5	農業、特に稲作に従事している人（特に若い人）が減っていて、委託農家が殆どになってきています。特に私の地域では、これから先農業従事者並びに自然に親しむことが少なくなってきました。子供たちも家の手伝いがなくなり、経験しなくなってきています。もっと子供から大人まで自然に親しめるような機会を作って、皆様一人一人が農業に対して自然に対して関心を持ってもらいたい。
越6	過疎、高齢化、子供の減少などが進み、地域の伝統文化や自然環境などを維持していくのが難しくなってきました。それらを残すために助成してもらいたい。
越7	・耕作放棄した農地を、新たに農業をしたい企業、個人に無償で貸し、技術指導を行い、荒廃した農地を再生してもらう。 ・野菜等が時期になると豊作の時等、収穫しないで腐らせているのを見ることがある。ほしい人にあげる場所を作ってはいかがでしょうか。
越8	高齢化もあって農業に関わる人が減ってきているが、生きていく上で米や野菜はとても大事である。その食料をつくる人も減っている現状で今後どうなるか不安である。
越9	越路地域ばかりでなく長岡市全体もそうだと思いますが、農業者離れが進み後継者不足が心配されるところです。米作りばかりでなく、大分県のような一品一村運動ではありませんが、長岡市全体で取り組めるような換金性の高い農産物を作れるような農業を市、農協が一体となってリードしてほしいと思います。もっと行政、農協が農業に対してリーダーシップを取ってほしいと思います。
越10	これからの農業はもっと細かいブランド、例えば山古志産の棚田で作った米でどんな人が作ったかというような顔の見えるものを画一化してアピールしていくが必要になってくると思う。それと山形であればラフランス、宮崎であればマンゴーのような特産物があれば、安定した農業づくりができるのではないかなと思う。長野などで作っている高級な黒スイカを山古志で作ったら良い特産物になるのではないだろうか。
越11	少子化、過疎が進むにつれ財政状態は何も策を講じることがなければ悪化していく一方であると思っている。今から全国的に見ても魅力ある町づくりをしていく必要があると思う。その中で特色を出して街の美化ができていけたらいいと思う。
越12	効率性だけでなく、老人の力を生かした農業が出来たらと思う。老人の健康にもつながり、保険の負担軽減にもなるのでは？
越13	自然環境の良い所に住む私は、25年前につくられた団地にお世話になっています。直接農業に関係ないこの団地は、一部住民を除いて他からの転入で古くからの歴史がありません。あるのは神社祭礼のみです。これから住民によるコミュニケーションを活発にし、交流を図り、新しい街づくりを、と思っています。町内会も活発に動いていますが、もっと住民が自分から進んで参加できる町内会にしたい。
NO.	三島地域
三1	年々高齢化が進み、畑の作付けに困難を来しているようだ。
三2	自然とふれあえる公園等の施設をどんどん増やしてほしい。
三3	中山間地は農業で生活の維持はできない。会社を退職した人が、農地を守る仕組みづくりが必要。
三4	行政、農協、団体、生産者が一体となり、特産品の生産へ向けた活動等を実施していくこと。
三5	安定した収入の確保。税を使って就農者の心の安定に努めること。 交流が盛んになることは日本の活気となり、明るい未来へとつながってゆきます。

三6	当地区では生産組織を作って5年になり、2年前から法人化しました。昨年度は今までにない米価の下落等、予約金の引き下げなどで組合い作業代金の支払いも出来ない状況もあり、作業者は70前後の人ばかりでこの先どうなるのか、まったく先行きわかりません。
三7	昔から聞いておりますが、農業がうるおわなければ商人さらに県、国家がうるおわない、困る。
NO.	山古志地域
山1	後継者が飯を食っていける地区にしたい。
山2	年老いていく私たちは不安で一杯です。いつまでも緑の多い、静かな農村であってほしい。
山3	山古志地域は錦鯉が盛んです。農業と錦鯉を一体ととらえ地域づくりを進めてほしい。
山4	自然と共生できる自由な環境を、無理のないように創造すること。
山5	作った物が売れる流通をうまく考えないと、農業では生活ができない。山古志のヤーコンをよもぎ平の旅館で消費してもらおう等、考えてもらいたい。
山6	行政、農協、農家の連携強化。
山7	農業によりある程度生活が出来る収入が得られる耕作を考え、将来へ継承していく方法が考えられたら良いと思う。
NO.	小国地域
小1	今の米価では農家はやって行けない。
小2	<p>現在日本の米（特にコシヒカリ）は海外にてこちらの3倍位の値段で売られている。これを利用し企業、生産組合などで大規模な生産をし、中国や韓国などに輸出すればとても利益が出ると思う。それを町単位や市で行うことができれば、農業の活性化につながると思う。そして減反など田んぼをやめた人の田んぼを使うことで無駄なく田んぼを使え、貸した人には貸し付け代が入り、稲を植えることにより緑も増え、みんなにとって利益が発生すると思う。</p> <p>個人で田んぼをするより、企業・団体が生産をすれば生産性も上がり、兼業農家よりも手入れが行きとおり、より良い米ができ、ブランド性も上がると思う。</p>
小3	今後とも農村の自然環境の整備や美しい街づくりに取り組んでいただきたいと思います。豊かな自然になるように、減農薬、減化学肥料を心掛けていただきたいと思います。
小4	大規模なほ場整備にもれ、集落営農組織もできない。分水界から中小河川に注ぐまでの中山間急傾斜地の水田こそ、自然を活かし共生や国土の保全、防災など多面的な機能をもって役割を果たし、美味しい米のできる地域である。今の農政改革や米価の下落により、この貴重な農地もこのままでは耕作放棄をくい止めることなど思いも寄らない。棚田や中山間地の環境と小規模農家を守るためには、今から市町村単独でも別の手立てが必要である。
小5	小国地域は高齢化率が高くなってきているので、農業をする人が年々減っている。仕事をしながら農業をするとなると休日にしか農業の仕事ができないことが多い。唯一の休日なのに農業だけしていたのではストレス解消もできず、体力的にも精神的にもまいってしまう。そこまでして農業をやろうという人がいないのが現実である。また40～50代の男性で独身の人も多い。その世代が今何とか兼業農家でやっても、その代で終わってしまう。両親も加齢とともに体もきかなくなるのが現実。そんな環境に嫁ぎたいと思う人がはたしているだろうか。

巻末資料

小6	自家用野菜、切り花用の菊の花などを栽培して楽しんでおります。今から春が来るのが待ち遠しい60歳です。やる気、がんばる気をいかしていただきたいと思います。
小7	自分達は一生懸命農業をしてきましたが、後継者のいない現状では、これからの事まで考える余裕などありません。自分の人生は振り返って幸せで一杯ですが、このまま良い生涯を終わりたいと願っております。
小8	大規模農業化が農村を破壊し、伝統行事その他を消滅している。兼業農家でも農村で生活できるような対策を。林業も含む。
小9	浜海川にカジカやジンケンが戻ってくるような水質を確保するため、当地域はもちろん、上流集落地域に排水、下水を意識してもらえたら良いです。そして昔の子供の頃のように、簡単に川遊びが出来たらよい。
小10	農業（稲作）の委託を推進してほしい。
小11	・虫など（カエル、ホタル、ドジョウ）が10年前に比べ1/100くらいになった。農薬のせいだと思う。トンボは無に等しい。 ・農業を有機栽培にしてほしい。こんな小国にしたのも農業です。
小12	最近になって航空防除がなくなり、ヘリコプターで農薬を散布することはなくなりました。農家の方はその分大変なご苦労をされていることと思いますが、散布のあとスズメが死んでいたりするのを見るとやはりイヤな感じがしていたので良かったです。小国の田んぼも整備が進み、大型化して一部の方々はそのシーズンだけ仕事をすれば良いような形になっていますが、あまり若い方は見られないようです。もっと若い人の手が入り、活力ある農家が沢山あると良いなと思います。
NO.	和島地域
和1	農作業で農薬などが使われるせいか、昔は家のまわりでたくさん見ることができたほたるが、ここ数年少なくなったように思います。また昔のように家のまわりでたくさんほたるを見ることができるよう、農薬の使用を少なくし、コンクリートで囲まれた川よりも、きれいな水が流れる自然な姿の川に戻してほしいと思います。
和2	農村地域に住んでいても農家ではないので、自然環境についても特に感ずることはありません。
和3	下水道に全戸から入って頂くようお願い致します。河川環境、八工、蚊に困っています。
和4	今年農薬の空中散布をしなかったため、しばらく見る事の出来なかった「カラストンボ」、いととんぼが我が家の庭にみられたのでないか。もしそうだとしたら、いかに農薬が生物に害があるかをよく表しているのではないか。ホタルが飛び魚が棲む、自然豊かな地域づくりが必要でないか。そのためにもオーガニックな農法を進めることも大切だと思う。
和5	既存の公共施設の使い方を地域住民に問い、意見を検討してみたら良いと思います。
和6	自分はもう高齢であり女性でありますので何も言われませんが、現在の家庭を見ても後継者（農業）が少なくなっています。そんなことを考えますとまず前のページの に感じさせられます。後継者がなければ何も成り立たないと思います。
和7	自分達の地域で安心して食べられる米や野菜を作れたら良いと思います。
和8	高齢化、後継者不足と農業の維持には問題が多くあります。何とか農地が荒廃していかないよう大きな支援等をお願いしたいものです。

和9	<p>現状の農業行政では小農家切り捨てのような感があります。最近温暖化の事もあり、全国各地で災害はこれから毎年発生できると予想できます。万一災害が出ても農業行政と大農家で、国政で解決してくれるから心配しないで...とすることであれば問題ありませんが、全農家の8割を占める小農家が気を失っている状況で、はたして国土を保全できるのでしょうか。小農家も自分の山の管理も手が届かず、国にも見放され、どうやって国土を守るのでしょうか。対外的なコスト競争もある意味では必要かも知れませんが、大農家一方の行政ばかりでなく、小農家との共存の道も必要ではないのでしょうか。自然環境を守るのは、行政でこうあるべきと定義を付するより、より多くの人の知恵を生かし、より多くの人の手により守られて管理されていく方が、自然環境を守る上では一番重要なことと感じています。</p>
和10	<p>米余りに対する政府の対策は目先のことばかりで、米価の下落などにより農家の作物作りの意欲は大きく減退していると思います。地球温暖化で将来、新潟県の米の収穫量が5～6%減るとも言われています。食料不足の危機は必ずやってくると思います。その時に作物作りの出来る人がどれだけ残っているか心配しています。日本の食料を支えてきた農家の経験、技術を後世に残していく、10年後20年後を見据えた対策をやっていただきたい。</p>
和11	<p>昔からの田園風景、伝統を維持したくとも時代の変化に伴い、後継者不足と高齢者で戸数減少している現状では、都市型を目指し活性化を考えたい。冬の雪も少なく、静かな環境を好む若年層が安心して住める地域開発を求めたい。</p>
和12	<p>使われなくなった農地を山林（ブナ、ナラ等）にすることができれば良いと思う。現在住んでいる所では、新緑も紅葉も楽しむことができない。</p>
NO.	<p>栃尾地域</p>
栃1	<p>1.粗大ゴミの回収もたまには必要かと思えます。 2.回収しないと野焼き等が多くなりやすいのではないのでしょうか。</p>
栃2	<p>若い者が農業をいやがって困る。</p>
栃3	<p>隣が産業会館で、必要以上に外灯がついていて、午前1時2時頃まで、そして夜中まで遊んでいる人達がいいます。安眠妨害で困っています。節電と近隣の人達の安眠を考えてください。</p>
栃4	<p>今、栃尾地区に残っている田畑を含めた自然はとてもすばらしく思います。残っているものについては、なるべく手を加えずに、農業など人の手が必要なものは市が農家が必要としていること、発信しようとしているものと需要側の欲求をうまく橋渡しすることの必要を感じます。</p> <p>農村環境の改善を進めていくのならば、できるだけ多くの供給側、需要側の意見と全国の成功している事例とを照らし合わせていく作業が何よりも大切ではないのでしょうか。また都市部を集中させ、農村部との行き来（バスなど）の手段を充実させることで、環境と人に配慮した「自然」の形を造ることができると思います。</p>
	<p>便利な生活とひきかえに、地球温暖化による異常気象、生物激減をもたらしてしまった。それに対する手当を急がなければならない。</p> <p>その上で安全な食べ物を供給して国民の健康を守ることが必要。また自給率の向上にも。</p> <p>そのため農業も私的生産という考えから脱却しなければ生き残れない。また学校林など先進的な取り組みを全市的に広げて、住居の近くに木陰と日だまりのある学校林、公園、ビオトープなど、児童や高齢者も植</p>

巻末資料

栃5	林、環境整備に参加できるよう、明確なビジョンとダイナミックな取り組みが必要。
栃6	農業をやっていない人でも野菜作りができる土地を耕して、野菜を作る楽しみ、又苦労がわかるようにしたらどうか。
栃7	もっと小規模農家を大切に、支援していくことで農業が活性化し、自然環境にも良いと思う。今の政策ではますます農業の後継者は減るばかり。辞めるしかなくなっていると思う。
栃8	税金は必要に応じて、適切に使って頂きたい。
栃9	生家は農家でしたが今はやめ、団地に住み、田畑は10反田んぼで昔のおもかげなし。農業が生きがいのある職となることを望みます。ダメダメで終わらぬように。 現在は里山近くの住宅地におりますが、区画整理からはずされたところで、都会の僻地です。何とか住み良い道路整備に力をいれてほしいと思っています。
栃10	兼業農家になって自分の家族の消費分は各戸で生産する(休田の開放で出来るようにする)。米の生産の仕方くらいは地方に住む人は知っておいた方がよい。食料自給率の低い日本は、いずれたいへんな局面になると思うので、最低限の自給が出来るようにしておくのが将来のために良いのではないのでしょうか。
栃11	木を植えましょう。
栃12	・農業の将来像が見えないため、後継者が育っていない。農地の流動性を促進し、意欲ある就農者を支援してほしい。 ・基盤整備の進んでいない地域の整備を促進し、定住化を進める。 ・農村(農業)リーダーの育成や意欲ある就農者や地域リーダーと行政関係者の意見交換の場を設置。
栃13	新長岡市になってから農林関係の市の補助が少なくなって、今後村の整備ができない。いままでのように補助を改めてほしい。
栃14	組合、会社方式などで効率化する部分と、棄てられている耕地をシルバー人材等の力を借りて、手作りの農業をやってみては。
栃15	体力づくりのためによく散歩をしているが、人通りのない道路に入ると必ずと言っていいが、なんと勝手にゴミを捨てている。こんな小さな事が守れないとは、本当に情けない限りです。春にはゴミの収集を控えています。自分なりにちょっと重荷ですが、市の規則を守りながら皆様一人一人がこれから子供達の事を考えながら頑張ってもらいたいし、私自身も頑張ります。少しでも環境を良くしたいものです。そしてお年寄りや子供達がゆったり楽しく遊べる所(ちょっと大きめの公園)があったら最高です。
栃16	転作で米以外を作って確実に商品化していくシステム。米以外を作っても儲かる仕組み。諸外国への支援を米で行う。
栃17	米価は年々下がっている中で、農業に情熱を持っている人でも将来の展望が見えないのが実情だと思います。人口も減り続け、米を食べない世代が増えている。新潟県は米作が、今までの先人の方々が本当に苦労してきた中で、中心でありました。これからもそれを守ることが私たちの役目でないかと思われま。米価が高くなれば米を食べなくなるが、味や食味では他に負けない地元の「こしひかり」をもっともっと売り込み、美味しい米作りで情熱が持てるようになれば、農業の展望も少し開けるような気がします。
	栃尾は山の深いところで、たくさんの動物がすんでいると思います。その動物たちのすむ場所の確保と食糧の自給率を他の先進国並みに上げていけるようなしくみをつくってください。子供たちも農業に参加させる

栃18	<p>などして、地域の方々との交流を図ったり、自分達の住む地域の農業に関心をもってもらえるようにしてい たら良いと思う。</p>
NO.	与板地域
与1	<p>農村は自然豊かであってほしい。私たちが青年の頃は、山林は毎年所有者が下草刈りをやり、山に入っても きれいであった。20～30年前頃からは山の魅力(材木の価値)がなくなり、山が荒れ放題になり、山林の保 水力が弱く、土砂崩れの原因になっていると思う。今環境問題が国際的にも重要な課題となっている。CO2 削減の一環として豊かな森林を再生させることも重要な役割の一つと思います。そのための施策をお願いし ます(当町内では毎年山道の整備はしています)。</p>
与2	<p>(川の汚れについて)私たちが生きていく為になくってはならない大切な水について、申すこと市民は真剣に 考え行動しなくてはならないと思います。ゴミを川に平気で捨てる人、石油(廃油)を川に流す等。自分達が 毎日使っている水のありがたさを知らなすぎます。まず川を守る運動を広げてほしい。</p> <p>(農村づくりについて)高齢化の中で後継者問題が一番だと思う。近年生産法人も取り入れられてきてい るが、繁忙期には農業ボランティア等の募集も考えてはどうでしょうか。安心安全の食料基盤を確立して、お いしい米づくりをしてほしい。</p>
与3	<p>収穫祭等楽しいイベントを計画して盛り上げると良いと思います。</p>

中学一年生

長岡地域	
長1	生き物が少し少ないです。
長2	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと多くの生き物がすめる環境にする。 ・生き物が減らないようにする。 ・山などをくずさないでほしい。
長3	僕は生き物が好きなので、もっと野生の動物がのびのびと暮らせるような環境作りをしてほしいです。
長4	自然はそのままの形で残っているといい。
長5	生き物の住みやすい環境や、川がきれいで空気がすんだ山をつくといい。
長6	大積地区でも自然をきれいにする活動を行ってほしい。また釣りができる川がほしい。
長7	自然を大切にしてほしい。
長8	川や山等は、市全体を通して清掃などに取り組んだ方が良くと思う。
長9	山のゴミ拾いをもっとした方が良く思う。信濃川をもっときれいにしてほしい。
長10	緑のある場所には何も建てず、そのままにした方がいいと思います。
長11	今、たくさん店ができていていいと思うけど、自然もたくさん残してほしい。
長12	生き物がすめる川や山をつくることはいいことだと思います。川のゴミを拾うといいと思います。
長13	夏には近くの森からカブトムシが飛んできます。
長14	自然の中で遊ぶ時は、ゴミを捨てないような取組をしたらいいと思う。
長15	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物がすめる場所はなくさないでほしい。 ・森で木をふやしてほしい。
長16	これからも自分達の街の自然を大切にしていきたいです。
長17	建物が増えて自然が減ってきているので、木を植える活動などをした方がいい。
長18	魚釣りとかできるところをつくってほしい。
長19	みんなが遊んだりできる自然をもっと増やしてほしい。
長20	川にたくさんゴミが捨ててあって自然が汚れていると思う。
長21	今は地球温暖化の問題があるから、自然を大切にし、植物を植えていったほうがいいと思います。
長22	いつまでも山や川の水がきれいでいてほしい。
長23	川が汚れているところがあるからキレイになったらいい。サギや白鳥など鳥がたくさん来るから、このまま来てくれるといい。
長24	都市であると四季の移り変わりの影が薄くなるから、四季の流れによって景色が変わって楽しめるようにしてほしい。
長25	私の家の近くに川はあるけど魚などいないので、一度でいいから釣りがやりたいです。
長26	共同住宅を増やして新しい家を増やさないようにする(たくさんの人々を一つの共同住宅にまとめる)。
長27	木を切らないようにする。
長28	動物を増やしてください。
長29	これからは生き物を大切にしてほしい。
長30	もっと生き物のたくさんいる地域にしたい。

長31	ゴミ拾いをして自然や空気をもっときれいにする。
長32	自然が残ることはとても良いことだと思います。
長33	川などをもっときれいにしてほしい。
長34	これからも自然がたくさん残っている地域であってほしいです。
長35	今は、埋め立てなどで自然がどんどん減っているから自然を大切にしたい。生き物も昔はもっといたのに、今ではあんまり見ないから、自然がもっと増えて環境がよくなったら、生き物もまた増えてくると思う。
長36	川の水が汚染されてきたない。たまに「あぶら」「せっけん」「食べ物」「ゴミ」が流れていて、見たところ悪い感じがします。
長37	今のまま、自然をずっと大切に残して行ってほしい。
長38	これからも自然を残して行ってほしい。
中之島地域	
中1	川の水とか毎日清掃して、きれいな水にしたほうがいい。
中2	近くにある用水路がすごく汚いので、もう少しきれいにしたほうがいいと思います。
中3	私の地域は横山で静かで住みやすい地域だと思います。田んぼも工事されてとても増えました。生き物は花とか犬とか猫とかとても多いです。
中4	私の住んでいる場所は中条で、春になると中条北体育館の木に桜が咲きます。その桜並木は大変有名です。体育館の中でも様々なスポーツができます。外でもいろいろな遊び場があってとても良いところです。
中5	まだ中之島には自然が残っているので、これからもその自然を守ってほしい。
越路地域	
越1	僕もできる限りの自然を守りたいです。
越2	どんどんきれいになってほしいです。
越3	自然を守るためにゴミを捨てないでほしいです。また自然のままに将来残っていてほしいと思います。
越4	最近他の家から汚い水などが出ていて、生き物が少なくなっている。
越5	自然は残しておくべきだと思う。
越6	川や水路をもっときれいにしたほうがいいと思う。
三島地域	
三1	今の子供は家でゲームやテレビを見ているので、生物や花などがもっと増えれば外で遊ぶと思う。
三2	(生き物や川を)大切にしてほしい。
三3	地球温暖化が今問題になっているので、自然を大切にしていければいいと思う。
三4	最近山が汚くなっているから、キレイにした方がよい。
三5	あまり新しい建物を、自然を壊してまで建てる方が悪いと思う。
三6	生き物とふれあう場所をつくってほしい。
三7	川が最近コンクリートにされたり、生き物が減ってきたので、もっと、地域の活性化の前に自然などを大切にしようしてほしい。
三8	ゴミがよく落ちているから、ゴミはきちんとゴミ箱に捨てるようにする。
三9	これからも三島をすばらしい町にしてください。
三10	生き物、山、自然、文化、祭りを大切にずっと残してほしい。

巻末資料

三11	これからも汚くしないで、自然があってほしいと思う。
三12	中央公園の川が、前は生き物がたくさんすんでいたけど、今は工事されて生き物がぜんぜんいないし、水もあまりなく自然じゃなくなっている。前はその川で子供が遊んでいたけど、今は来なくなって、自然とふれあう機会が少なくなったと思う。
三13	山にレンジや冷蔵庫などの粗大ゴミが捨ててある場所が多数あります。捨てたら罰金など、それがダメなら柵を張って入れないようにするなどして、自然を守った方がいいと思います。それとっしょにボランティアを集めてクリーン活動を実行するなどしたほうがよい。
三14	これからも自然を大切にしていってください。
山古志地域...なし	
小国地域	
小1	渋海川にゴミを捨てているので気を付けてほしい。
小2	みんなが自然のことをもっと考えてほしい。生き物のすみかや川の水をきれいにしていくなどの努力をしてほしい。
小3	自然は残せるだけ残しておいてください。
小4	無理して都会風にしたりしないで、このままの自然を大切にしていって方がいいと思う。
小5	もう少し川の水などをきれいにして、いつまでも生き物がたえないような地域になるように、みんなで協力していけばいいと思いました。
小6	川や森などはできるだけそのままにした方がいいと思う。
小7	なるべく森林ばっさいをやめてください。建物を建てるにしても、その建物が絶対必要なのか考えてからにしてください。そういうことで温暖化につながるから。
小8	今は地球がだめになってきて生き物がかわいそうだからがんばってほしい。
小9	あまり木などを切らないでほしい。
小10	私たち、生き物にとっても自然は大切だと思うので、できることはやりたいです。
和島地域	
和1	絶滅しそうな生き物をふやさないように頑張ってください。
和2	もっと環境をよくして、自然をきれいにしていってほしいです。
和3	たくさんの自然やきれいな風景が残っていたらいいなあと思いました。
和4	今の自然をこのまま残していってほしいです。できればもっと増えるといいです。
和5	川をきれいにしてほしい。
和6	ゴミを簡単に道路や林にすててしまっているので、人間はもっと森林を大切にすべきだと思う。積極的にゴミ拾いなどを行う。
和7	これからも美しい自然を守ってほしいです。
和8	今地球温暖化でたいへんなことが起こっているのだから、それをとめ、緑をたくさん増やしていきたい。
栃尾地域	
栃1	自然についてよく分かってもらうべき（人間にとってどれだけ大切なものか...など）。
栃2	これからもこの豊かな自然を大切に残していってほしいと思います。またこのことがらを持続するために、みんなで努力していきたいと思います。

栃3	・刈谷田川に、水害でたまったゴミをなくしてほしい。 ・山に、車や冷蔵庫があったりしているのが良くない。
栃4	今の自然をずっと続けていきたいと思う。
栃5	栃尾は自然を大切にしている町にしてほしいし、生物などとふれあえる場を増やすためにまず、川や山の清掃をやり、自然が豊かで美しい風景がある栃尾にしたいです。
栃6	もっと自然を大切にしてほしい。
栃7	栃尾に大きい建物をつくってほしくない。このままの栃尾がいい。木を切らないでほしい。長岡市までまた電車をつくってほしい。お願いします。
栃8	生き物を大切にしてほしいです。
栃9	今も私の住んでいるところには、学校や地域のみなさんと協力して花植えをしています。夏は小学校も中学校も地域の人もみんな水やりをしています。ほかの地域もそのようなことをやればよいのではないのでしょうか。
栃10	自分の住む地域はあまり環境汚染が進んでないから、まだきれいな自然が残っている。
栃11	最近自然はかいなどがあるので、ゴミのポイ捨てなど悪いことをなくして、自然を大切にできたらいいです。
栃12	草木をふやしてほしい。
与板地域	
与1	与板は今まで通り、特に何も変わらない。
与2	川の掃除を中心的にしたらいいと思うけど、まずは自然の大切さを全国に広げるべきだと思います。
与3	もっと生物がすみやすいように工夫した方がいいと思います。
与4	できればもっと木を植えてほしい。